

謹賀新年

令和二年元旦



町民の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は日本各地で自然災害による甚大な被害がありました。気象状況の変化により、今後も想定外の自然災害が予測されるため、これまで以上に町民と行政が情報を共有し、日頃から災害に備えた対策が必要であると痛切に感じているところです。

さて、昨年は平成から令和へと年号が変わり、新しい時代を迎えました。様々な課題を解決し、新時代にふさわしいまちづくりのため、古くからある伝統や風習を大切に伝承しながら、新しい風を受け入れる取り組みが必要になると感じているところです。そのような中、昨年7月に日本1/0村おこし運動や百人委員会など20年以上に渡る住民自治の推進が評価され、エスディ・エスSDGS未来都市に選定されました。

また本年は、新しいまちづくりの拠点の1つであり、情報の源である「ちえの森 ちづ図書館」も完成します。今後さらに、これまで培ってきた知恵と町民の皆様のお力をお借りすることで、「一人ひとりの人生に寄り添えるまちへ」の実現に向けて取り組んで参りますので、より一層のご協力をお願いいたします。

最後に、町民の皆様にとって幸多き年となりますよう心からお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

智頭町長 寺谷 誠一郎